

会社概要

社名	株式会社 NIPPO
英文社名	NIPPO CORPORATION
設立	1934年(昭和9年)2月
本社所在地	〒104-8380 東京都中央区京橋1-19-11
資本金	15,324百万円
事業内容	建設事業、アスファルト合材等の製造・販売事業、開発事業およびその他の事業
従業員数	2,075名(男性 1,724名、女性 351名)

ホームページのご案内

皆様に当社を深くご理解いただけるよう、IR情報だけでなく様々なコンテンツを掲載しております。是非、ご活用ください。



URL

NIPPO



<https://www.nippo-c.co.jp/>

取締役

代表取締役会長	岩田 裕美
代表取締役社長	吉川 芳和
代表取締役	有重 哲
取締役	宮崎 匡弘
取締役	橋本 祐司
取締役	沼尻 理
取締役	木村 孟
取締役	上田 宗央
取締役	柏原 孝

(注) 木村孟氏、上田宗央氏および柏原孝氏は、法令に定める社外取締役です。

監査役

常勤監査役	吉田 泰磨
常勤監査役	神山 誠
常勤監査役	伊東 昭一郎
監査役	石田 祐幸
監査役	苔米地 邦男

(注) 吉田泰磨氏、石田祐幸氏および苔米地邦男氏は、法令に定める社外監査役です。

執行役員

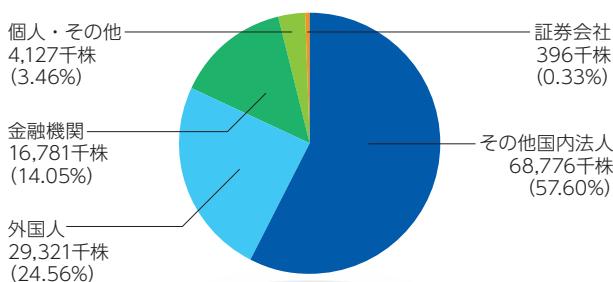
執行役員社長※	吉川 芳和	執行役員	藤井 進
執行役員副社長※	有重 哲	執行役員	高橋 恵介
専務執行役員※	宮崎 匡弘	執行役員	松崎 和久
専務執行役員※	橋本 祐司	執行役員	會川 聡
専務執行役員	三浦 真紀	執行役員	日高 真吾
常務執行役員※	沼尻 理	執行役員	和田 千弘
常務執行役員	赤池 利孝	執行役員	真田 昭彦
常務執行役員	石川 栄男	執行役員	下菊 和則
常務執行役員	中田 尚行	執行役員	伊東 正樹
		執行役員	松本 勝也
		執行役員	大場 信秀
		執行役員	南竹 嘉洋
		執行役員	松 雅彦
		執行役員	山縣 裕
		執行役員	干山 善幸

(注) ※印は取締役との兼務を示します。

株式の状況

発行可能株式総数	240,000,000株
発行済株式の総数	119,401,836株
株主数	4,069名

所有者別株式分布



大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
ENEOSホールディングス株式会社	67,890	57.00
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	6,193	5.20
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	5,010	4.20
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST	3,550	2.98
ノーザントラスト カンパニー エイブイエフシー リユーエス タックス エグゼンプテド ペンション ファンズ	2,011	1.68
ステート ストリート バンク アンドトラスト カンパニー 505001	1,585	1.33
ノーザントラスト カンパニー (エイブイエフシー) アカウント ノントリータイー	1,261	1.05
ビーエヌワイエム エスエーエヌブイ ビーエヌワイエム ジーシーエム クライアント アカウツ エム	1,088	0.91
アイエルエム エフイー	1,088	0.91
株式会社日本カストディ銀行 (信託口5)	1,088	0.91
MSIP CLIENT SECURITIES	1,054	0.88

※1 持株比率は自己株式 (316,024株) を控除して計算しています。
 ※2 JXTGホールディングス株式会社は、2020年6月25日付で、ENEOSホールディングス株式会社
 に商号変更しています。
 ※3 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社は、2020年7月27日付で、株式会社日本カスト
 ディ銀行に商号変更しています。

株主メモ

事業年度 定時株主総会	毎年4月1日から翌年3月31日まで 毎年6月開催
配当金受領 株主確定日	毎年3月31日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 【お問い合わせ先】	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 フリーダイヤル 0120-782-031
単元株式数 公告方法	100株 電子公告により当社ホームページに掲載 https://www.nippo-c.co.jp/ ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、 日本経済新聞に掲載

配当金計算書について

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。
 配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいておりますので、ご確認ください。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われますので、確定申告の際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願い申し上げます。

株式に関するお問い合わせ

- ・届出住所等のご変更
- ・配当金の受領方法・振込先のご変更
- ・単元未満株式の買取・買増請求

口座を開設されている証券会社へ お問い合わせください。

- ・特別口座に関するご照会
- ・郵送物の発送と返戻に関するご照会
- ・支払期間経過後の配当金に関するご照会
- ・その他株式事務に関する一般的なご照会

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

までお問い合わせください。

☎ 0120-782-031
(平日午前9時～午後5時)

NIPPOの新技術 「路面自動マーキングロボット」

舗装現場の時間短縮・省力化・安全性向上に寄与

先進のICTを舗装現場に積極的に導入し、生産性や安全性の向上を図る取り組み「N-P Next」。舗装補修工事で欠かせない舗装や路面切削作業において、新たな技術導入を図っています。

広大な面積の施工現場で10倍近くも作業効率が向上

ICTやIoT技術の活用でデジタル化が進む舗装現場。一方で、舗装施工全体を見ると、効率が良いとは言えない人力作業もまだまだ多いという課題があります。

そのような作業の一つに、舗装や路面切削の通り出し（マーキング）作業があります。この作業の効率化と安全性向上を図るため、昨年度、自動走行しながらマーキングを行う自動マーキングロボットを導入し、国内仕様様に改良しました。

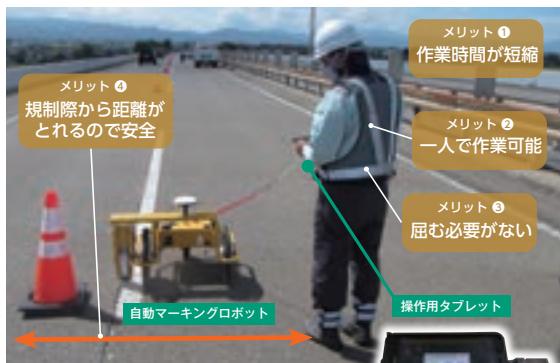
これまで10カ所以上の現場にて試用・検証を行った結果、従来方法と比較すると、作業人員、作業時間ともに8割程度の削減が確認されました。中には、作業効率比較で10倍以上も向上した現場もありました。



伊丹空港（左）や新東名高速道路（右）の施工現場で試用・検証中の様子



従来の通り出し作業：施工する範囲を測定し、チョークの付着した糸でマーキングしていく。作業者が屈んだ姿勢を取る必要があるなど身体への負担も大きい。



自動マーキングロボットによる通り出し作業：人員・時間が大幅に削減可能に。作業者の負担も軽減。

時間的な制約がある現場にも適用可能

自動マーキングロボットはGNSS測位が取得した自己位置と、事前に作成された線形データにより、その線形の通りに自動走行しながらスプレーマーキングを行います。

狭い範囲内にさまざまな重機が交錯する空港滑走路の補修工事や交通規制を伴う高速道路の修繕工事でも試し、作業時間の短縮や生産性だけでなく安全性の向上も検証しました。

今後は、用途拡大や国内仕様への対応を進めていく予定です。

新東名高速道路での自動マーキングロボットの稼働の様子を、Youtube「NIPPOチャンネル」で公開しています。ぜひご覧ください。

